



2019年7月9日

報道関係各位

松本大学図書館公開講座  
「生きる力を育てる絵本・子どもが絵本と出会うとき  
～モーリス・センダックが遺したもの～」  
開催のご案内

拝啓

向暑の候、貴社におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本学の教育に対しましてご理解ご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、松本大学図書館ではこの度、公開講座「生きる力を育てる絵本・子どもが絵本と出会うとき～モーリス・センダックが遺したもの～」を実施いたします。これは、現代の子供たちに対して本や図書館が果たす役割について、アメリカ合衆国の絵本作家「モーリス・センダック」の作品をテーマに考える講座となります。講師に有山裕美子氏を招き、地域の皆様とともに考える時間としたいと考えます。

お忙しいことと存じますが、取材等よろしく申し上げます。

敬具

記

日時 : 2019年7月27日(土) 13:30開演(13:00開場)

場所 : 松本大学8号館811教室

講師紹介: 有山 裕美子 氏

中学・高等学校で国語科兼司書教諭を務めるほか、3つの大学で司書・司書教諭課程の非常勤講師を務める。専門は児童文学(モーリス・センダック研究)

その他 : 詳細は添付のご案内チラシをご確認ください。

以上

■本件に関するお問合せ

松本大学図書館 TEL.0263-48-7206 E-mail. [tosho@t.matsu.ac.jp](mailto:tosho@t.matsu.ac.jp)



学校法人松本学園  
**松本大学**

PRESS RELEASE

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

http://www.matsumoto-u.ac.jp

松本大学図書館公開講座

# 生きる力を育てる絵本・ 子どもが絵本と出会うとき

～モーリス・センダックが遺したもの～

21世紀に入り、あふれる情報の中で、子どもたちはさらに困難な時代を生きています。そんな子どもたちにとって、「本」はどんな役割を果たしているのでしょうか。本のかそして図書館が果たす役割について、センダックの作品をヒントに考えていきたいと思えます。

## 講師 有山 裕美子 先生

東京都武蔵野市出身

工学院大学附属中学校・高等学校 国語科教諭・司書  
教諭都留文科大学、法政大学、筑波大学非常勤講師。

大学卒業後、公立小学校の教員に。出産を機に退職し  
育児中に通信教育で司書と司書教諭の資格を取得す  
る。8年半の公共図書館非常勤職員を経て、現在は中  
学・高等学校で国語科兼司書教諭を務めるほか、3つの  
大学で司書・司書教諭課程の非常勤講師を務める。

専門は児童文学(モーリス・センダック研究)



日時： 7月27日(土) 13時開場 13時半開演

会場： 松本大学 8号館 811教室

お申し込み： 松本大学図書館まで電話またはメールでお申し込みください。

松本大学図書館：TEL0263-48-7206

Eメール tosho@t.matsu.ac.jp

### ■本件に関するお問合せ

松本大学図書館 TEL.0263-48-7206 E-mail. tosho@t.matsu.ac.jp